



国立地域で流行中の疾患や対処法・つくしんぼの利用状況・色々な保育看護情報をお知らせします

I. 『病児保育室つくしんぼ』の2020年度の利用状況(4月~12月)

国立市内の利用児童 36名 / 国立市外の利用児童数 10名

新緑がまぶしく、爽やかな季節を迎えました。新年度がスタートしてあっという間に一か月が過ぎ、お子さんも新しい環境に慣れてきた頃だと思えます。

2020年度につくしんぼ利用人数は、年間46名でした。コロナ禍で激減した一年となりました。初めての緊急事態宣言に伴い、入室基準の変更がありました。その後10月には戻ったものの利用人数は増えていませんでした。ご自宅や園等でしっかりとした感染対策が行われたことで、病気が知らずの一年だったことでしょうか。今年度に入り、体調を崩すお子さんが目立ちます。

休日は、十分に休息をお取りください。現在、以前のような入室基準まで戻すことはできていませんが、変更がある場合はホームページでお知らせいたしますのでご確認ください。引き続き、安心してご利用いただけますよう感染対策の徹底に努めていきたいと思えます。分からないことがございましたら、つくしんぼまでご連絡下さい。



II. 疾患の流行状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
延べ利用人数(2020年度)	2	5	0	0	6	8	8	3	6	0	4	4	46人
感冒/感冒様症候群							4		2		2	2	10人
咽頭炎	2						1	1	2				6人
扁桃腺炎													人
気管支炎													人
喘息/喘息性気管支炎/気管支喘息							2		1	2	2		7人
上気道炎									1				1人
肺炎/マイコプラズマ肺炎													人
RSウイルス感染症								1					1人
アデノウイルス感染症					3								3人
感染性胃腸炎(ウイルス性含む)													人
中耳炎/外耳炎							1						1人
結膜炎													人
流行性角結膜熱(プール熱)													人
突発性発疹症													人
手足口病													人
伝染性膿痂疹		5											5人
ヘルパンギーナ													人
溶連菌感染症					1		1						2人
流行性耳下腺炎						4							4人
水痘【回復期】													人
インフルエンザA型													人
インフルエンザB型													人
その他(発熱、下痢、嘔吐、発疹etc)					2	4		1					7人

(疾患は重複している場合があります)

III. 溶連菌感染症について

子どもはよく発熱します。そのほとんどが細菌やウイルスの感染によるものです。今回は細菌感染の一つで子どもに多い喉が痛くなる病気、溶連菌感染症についてお話したいと思います。



潜伏期間 2~5日

感染経路 飛沫感染

症状 38~39℃の発熱と喉の痛みが主な症状です。手足や体に小さくて赤い発疹がでたり、舌にイチゴのようなブツブツができたりする事もあります。その他、頭痛、嘔吐、腹痛や首のリンパの腫れなどが認められます。鼻水や咳がないのもこの病気の特徴です。

治療 医師により感染の疑いがあれば検査を行います。喉についた細菌を検査するもので、5~10分で結果がでます。適切な抗生剤を飲むと1~2日ぐらいで熱は治まってきます。抗生剤は5日から10日服用します。薬の種類によって服用期間や回数が違いますので必ず医師の指示に従ってください。再発や合併症を引き起こさないためにも大切な薬です。

※薬を飲み始めて2日以上経過しても熱が下がらない時には再受診して下さい。

お家で気を付けること 喉の痛みが強い時は“熱い”“辛い”“酸っぱい”など刺激の強いものは避け、プリン・おかゆ・うどん・煮野菜など消化の良いものにしましょう。食べるのが辛いようなら水分を中心に。

熱が下がればお風呂に入っても大丈夫です。

※感染力が強い病気です。特に兄弟など同じような症状がある時は受診して下さい。大人もうつります。

合併症について リウマチ熱や急性糸球体腎炎など。

※感染2週間前後でオシッコの量が減る・茶色くなる・顔や手足がむくむなど異常がある時腎炎の心配があるので受診して下さい。

登園・登校の目安 適切な抗生剤治療開始後24時間以上経過すれば感染力が消失します。登園・登校はそれぞれの施設によって基準が異なりますので、ご確認ください。

IV. 持参していただく食事について

つくしんぼを利用となると悩むのがお弁当ではないでしょうか？登録時に受ける質問の中で多いのは、お弁当についてです。持参されるお弁当は様々です。一般的なお弁当の他には下記のようなものがあります。

--- 持参されるお弁当例 ---

- ・おじゃ、おかゆ、クタクタ煮込みうどん
- ・茹でたうどん又はそうめん(冷凍可)
- ・麺つゆはペットボトルなどに入れ別々に
- 温泉たまごやカニカマなどがあると彩りも良くなります
- ・白飯、味噌汁、納豆、玉子焼きなどの定食風
- ・おにぎり、サンドイッチ(咳症状のある場合は、不向き)
- ・果物、バナナ、ゼリー、ヨーグルト
- ・ベビーフード

--- お願い ---

- ・食欲がないからと少なめに持参されると足りず、困ることもあるので、バナナなどがあると味も変わり美味しく食べられるのでお勧めです。
- ・病状、食欲に合った食事をお願いいたします。
- ・おやつ(午前・午後)2回分も忘れずにお持ちください。

お弁当などは冷蔵庫に保管し、食べる前に温めますのでご安心ください。

